

あいち障害者雇用総合サポートデスクの事業について

1. 企業向け相談窓口：「あいち障害者雇用総合サポートデスク」の概要

○愛知県と愛知労働局が一体となって、2019年5月に開設した障害者雇用に取り組む企業の支援を行う、企業向け相談窓口。

○支援内容

- (1) 業務全般：障害者雇用に関する全般的な相談
- (2) 雇用採用：障害者を雇用している企業、特別支援学校等の見学の実施、職場環境整備支援（出前講座の実施等）、求人募集に関する相談
- (3) 職場実習：職場実施の相談、就労支援機関とハローワークとのマッチング調整、職場実習受入リストの提供
- (4) 職場定着：あいちジョブコーチの派遣、就労支援者等の研修の実施、地域の支援機関の活用提案等
- (5) その他：障害者雇用PR動画の配信、各種イベントの情報発信等

2. サポートデスクにおける年度別実績

(1) 支援対象企業数

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
企業数	819	774	594	629	498	3,314
うち新規	819	488	382	365	238	2,292

(2) 相談利用件数

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
業務全般	928	999	674	790	324	3,715
雇用・採用	229	498	1,236	1,159	1,343	4,465
職場実習	1,453	2,812	4,000	4,239	4,785	17,289
職場定着	269	224	200	190	226	1,109
合計	2,879	4,533	6,110	6,378	6,678	26,578

(3) ハローワーク及び各就労支援機関が企業において実施した職場実習件数

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	合計
実施件数	1,023	1,050	1,187	1,173	1,329	5,762

※サポートデスクの愛知労働局側事業として、管轄をこえた職場実習の推進を実施している。

なお、サポートデスクのHPにおいて職場実習受入企業リストを公開しており、県内の支援機関等に情報提供も行っている。

3. サポートデスクにおける取組み事例

○相談内容

対象者：精神障害（就労移行支援利用） 30代
あいち障害者雇用総合サポートデスクの支援により実習を実施して、初めて精神障害者を雇用したが、就労から1年半が経過し休職した。今後、どのように対応したらよいか。

○サポートデスクの対応状況

- (1) 現状確認
- (2) 問題および課題の把握
- (3) 対応策の提案
 - ・精神障害の理解促進
 - ・合理的配慮
 - ・本人のおかれた環境の整理
- (4) 出前講座の実施
- (5) アフターフォローの実施
 - ・支援機関を活用して状況を確認、会社と情報共有

○相談内容

対象者：知的障害（特別支援学校卒） 20代
勤怠が不安定で労働意欲の低下もあり、新しい仕事をまかせたいが本人に「やりたくない」と拒否されたため、対応をどうしたら良いか、普段の業務指示の方法も含め教えて欲しい。

○サポートデスクの対応状況

- (1) 現状確認
- (2) 出身校の担任等と相談企業、サポートデスクの3者間でヒアリングの実施
- (3) 問題および課題の把握
- (4) 対応策の提案
 - ・現場責任者への提案
 - ・総務人事担当者への提案
 - ・支援会議の実施
- (5) アフターフォローの実施
 - ・本人及び会社の状況確認

4. 今後の課題

- ・新規企業の開拓のための効果的な周知方法
- ・法定雇用率達成に向けた求人・就職につながる取組